

優秀賞

○設計者

原田由紀

●東京建築士会



○教育施設

立教学院 太刀川記念交流会館

●埼玉県新座市北野1丁目

▶▶▶ 選評

留学生のための国際交流並びに交友が集う学院全体の交流の場として新座キャンパス内に建てられた記念交流会館である。

水平線を強調し、かつ整然とした構成からなる全体像と内外空間が融合し落ち着きと親しみやすさを兼ね備えた佇まいは周辺の緑と呼応しキャンパスに新たな秩序をもたらしている。

エコウォールと称する高い剛性と強度を有し、かつ自然換気用のシャフトを兼ねる架構体を媒体に交流ゾーンとバックゾーンが明快に区画された空間構成とし、架構全体は鉄筋コンクリート造耐震壁付き柱・梁ラーメン構造としながらも南面の片流れ屋根は米松集成材と構造用合板との合成による木造集成材架構である。この一見ハイブリッドと言える架構が内外空間を構成する重要な役割を担い、豊かで潤いのある空間をもたらす要となっている。

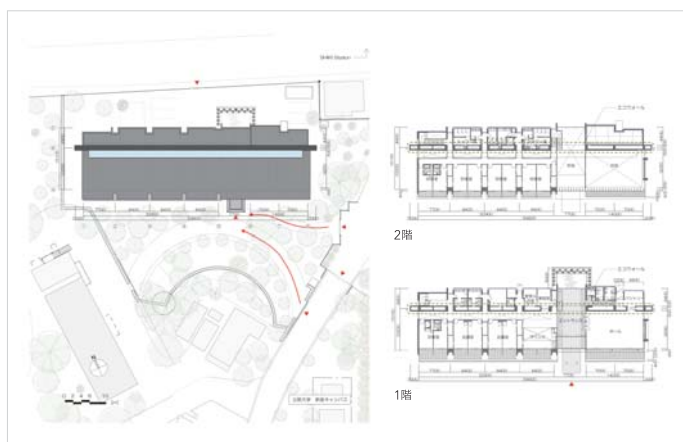
叉木と素焼きタイル、塗り壁という素材と自然光と自然換気へのこだわりがこの会館の目的とする「触れ合いと癒し」に応えるとともに、緻密な納まりと完成度の高い施工精度が作品の芸術的価値を高めている。

設計者と構造設計者が想いを共有しつくりあげた記念館に相応しい優れた作品である。

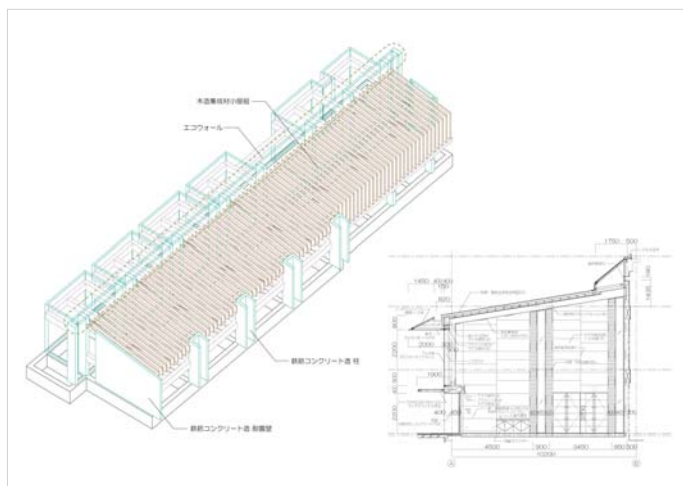
(村松映一)



A



配置図(左)、1階・2階平面図(右)



構造計画(左)、断面図(右)



A : ホール内観

B : 外観

C : 2階廊下。西方向を見る

D : エントランスホールからエコウォールを見る

E : 2階宿泊室

- 構造・階数 : RC造、小屋組木造、地上2階建
- 敷地面積 : 201,326.33㎡ ● 建築面積 : 889.09㎡
- 延床面積 : 1,215.31㎡ ● 竣工 : 2007年7月